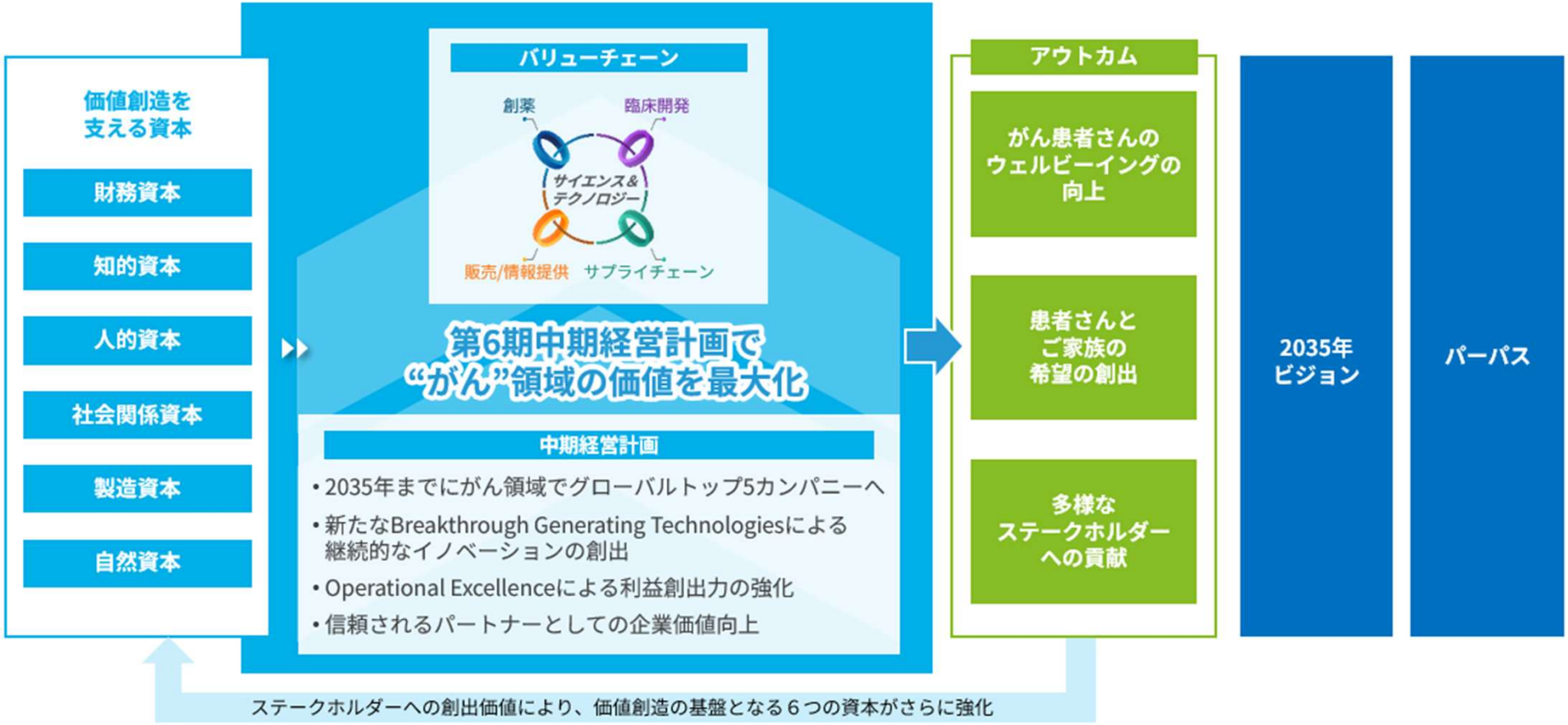
第一三共の価値創造プロセス

第6期中期経営計画を通じて創出する価値を、3つのアウトカム（社会的価値）として整理
各アウトカムの達成状況を示す指標を設定し、当社グループの事業活動が生み出すアウトカムを可視化



アウトカム指標

アウトカム	ステークホルダー	指標	2030年度目標	2025年度実績
がん患者さんのウェルビーイングの向上	患者さんとそのご家族	患者さんQOL関連指標※1	-	2026年度より実績開示予定
		患者さんの生存期間の延長※2	-	
		当社製品の治療を受けた患者数※3	-	
患者さんとご家族の希望の創出	医療関係者	Breakthrough Generating Technology（BGT）の臨床POC※4取得件数	BGTの臨床POCを取得	
多様なステークホルダーへの貢献	株主・投資家	第6期中期経営計画　計数目標 （詳細は当社ウェブサイトをご確認ください）	第6期中期経営計画 計数目標の達成	第5期中期経営計画 全ての計数目標を達成
	社員	エンゲージメントサーベイ「patient centricity」スコア	グローバルベンチマークと同水準	75
		エンゲージメントサーベイ「エンゲージメント」スコア	2025年度比でのスコアの維持・向上	77
		エンゲージメントサーベイ「Growth」スコア		77
		特定したクリティカルロール（重要職務）の後継者候補充足率※5	85%	-
	社会	重大なコンプライアンス違反※6	0件	0件
	ビジネスパートナー	人権に関する重大な法令・規制違反	0件	0件
	自然環境	CO_2排出量（Scope1+Scope2）※7	2015年度比63%削減	2015年度比48.5%削減※8
		再生可能電力利用率	100%	79.7%
		1.5°C水準のGHG排出削減目標を設定しているサプライヤーの割合	70.6%	58.5%
		懸念物質・高懸念物質のデータ収集・開示体制の構築	データ収集・開示体制を構築し、情報開示	-

※1 公開済みの複数の臨床試験成績を基に、QALY（Quality Adjusted Life Year：質調整生存年）の変化量を合算して集計
※2 公開済みの複数の臨床試験成績を基に、生存期間延長の日数を集計
※3 5DXd ADCs 発売後に治療された患者数
※4 Proof of Concept：開発中の被験薬が患者に対して実際に治療効果が得られることを、適切な評価項目を用いて実証すること
※5 2027年度までに重要職務を特定し、2028年度以降モニタリングを開始予定
※6 財務、法務、広報のいずれかに重大な悪影響を及ぼす、または関連法規制に基づき第一三共グループとして対外的な開示が必要とされる、国内外のグループ会社で発生したコンプライアンス違反
※7 Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼）、 Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
※8 第三者保証対象